

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 新千歳川橋耐震補強工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	<p>特記仕様書 8-5 工事における施工時期 新千歳川橋 P7 橋脚 について 添付閲覧資料の新千歳川橋耐震補強設計報告書によると STEP 工法のための損料日数計算で 204 供用日と記載されています。 浚渫・河川埋戻しには 37 供用日が必要と思われ、合計 241 供 用日が必要です。 非出水期の 11/1～3/31 で 152 供用日です。工期不足の 89 日 はどのように河川管理者と協議していますか。 また、工事用道路等の施工は除くと記載がありますが、工事用 道路以外で施工できる工事にはどのようなものがあります か。</p>	<p>河川管理者とは、報告書に記載している工事工程表のとおり、工事用道 路、築堤(土のう)、ユニフロート台船、圧入設備、反力装置の設置・撤 去に係る工事を出水期に施工できる工事として事前協議しています。</p> <p>なお、浚渫・河川埋戻し作業は、反力装置、締切鋼板組立、反力設備の 設置・撤去作業と並行して作業できるものとして考えていますが、河川 管理者との本協議等による工程表の精査において、施工内容・手順等 に変更が必要となった場合には、これに要する費用は監督員と受注者と で協議のうえ定めるものとなります。</p>

以 上